

事業名	地球温暖化適応策推進事業費	部局	環境部	課・室	環境エネルギー課
		実施期間	H27 ~	E-mail	kankyoene@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
総合的に展開する重点政策	4-5 地球環境への貢献				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 既に県内でも気候変動の影響が発現し始めており、気候変動の緩和策とともに適応策の推進が必要。 適応策の推進にあたっては、気候変動による幅広い分野への将来的な影響を把握していないことと、影響に応じた適応技術(施策)が開発(立案)されていないことがボトルネック。 H28年度までに、気候変動とその影響の観測、予測、情報共有を行う体制を構築。 	30年度 補正後額	7,100 千円
目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 信州・気候変動モニタリングネットワークにおいて将来的な気候変動影響を把握するとともに、信州・気候変動適応プラットフォームにおいて適応技術(施策)の開発(立案)を促進することにより、気候変動の影響による県民生活や自然環境等への被害を最小化あるいは回避する。 <small>(主な実施内容: 都市・山岳部の気象観測・収集、2030年代の気候変動予測・影響分析、予測・分析結果の情報共有、適応策に係る課題の検討)</small>	職員数	3.50 人

事業 コスト	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	28年度末	29年度末 (見込)	30年度		
									目標値	成果	達成状況
予算額	前年度繰越	0	0	0							
	当初予算	9,974	9,583	7,942							
	補正予算	-1,512	-2,483	-842							
	合計(A)	8,462	7,100	7,100	① 気候変動を予測するための気象情報の収集地点数(累計)	348地点	532地点	686地点			
Aの財源	一般財源	0	0	0							
	県債	0	0	0							
	国庫支出金	0	0	0							
	その他	8,462	7,100	7,100							
決算額(B)	8,462	7,014									
概算人件費	職員数(人)	3.5	3.50	3.50							
	概算人件費(C)	27,699	28,357	28,357							
	概算事業費(B(A)+C)	36,161	35,457	35,457							

成果指標設定理由	適応策の検討には精度の高い予測が重要だが、気温、降水量などの気象情報の収集数は気候変動の予測精度の向上に大きく寄与するため。
----------	--

補正により取り組む事業内容	文部科学省「気候変動適応技術社会実装プログラム」の事業費減少に伴う事業見直しによる減 △842千円
---------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

No	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
	地球温暖化適応策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動影響の把握のため、信州・気候変動モニタリングネットワークにおいて都市・山岳部の気象観測・収集及び2030年代の気候変動予測・影響分析を実施 適応技術(施策)の開発(立案)を促進するため、信州・気候変動適応プラットフォームにおいて、観測・分析結果の情報共有及び適応策に係る課題の検討を実施 	3.50	7,942	-842	7,100
合計			3.50	7,942	-842	7,100